【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成29年7月13日(2017.7.13)

【公開番号】特開2016-5035(P2016-5035A)
【公開日】平成28年1月12日(2016.1.12)
【年通号数】公開・登録公報2016-002
【出願番号】特願2014-122746(P2014-122746)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/225　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　7/18　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　15/00　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　17/00　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　37/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/232　Ｂ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ａ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｆ
Ｈ０４Ｎ　7/18　Ｅ
Ｇ０３Ｂ　15/00　Ｗ
Ｇ０３Ｂ　15/00　Ｓ
Ｇ０３Ｂ　15/00　Ｈ
Ｇ０３Ｂ　17/00　Ｂ
Ｇ０３Ｂ　17/00　Ｑ
Ｇ０３Ｂ　37/00　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成29年5月31日(2017.5.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
撮影範囲を移動させて撮影を行う撮影装置であって、
撮影範囲を移動させる経路と、前記経路に沿って設定された複数の画角とを示す経路情報を格納する格納手段と、
前記経路情報にしたがって前記撮影装置が撮影を実行することで撮影される撮影範囲を含む範囲を撮影することにより、第１の画像を取得する取得手段と、
前記経路情報に基づいて重畳情報を生成する生成手段と、
前記重畳情報を前記第１の画像に重畳して第２の画像を生成する重畳手段と、
前記第２の画像を出力する出力手段と、
を有することを特徴とする撮影装置。
【請求項２】
前記生成手段は、前記重畳情報として、前記経路を示す情報を生成することを特徴とする請求項１に記載の撮影装置。
【請求項３】
前記生成手段は、前記重畳情報として、前記複数の画角における撮影範囲を示す情報を

生成することを特徴とする請求項１または２に記載の撮影装置。
【請求項４】
前記経路情報にしたがって、前記複数の画角のそれぞれにおいて、所定の静止時間で撮影を実行することを特徴とする請求項３に記載の撮影装置。
【請求項５】
前記重畳手段は、前記複数の画角における撮影範囲を示す情報のそれぞれに、画角における撮影の静止時間に基づく重要度を加えることを特徴とする請求項４に記載の撮影装置。
【請求項６】
前記生成手段は、前記重畳情報として、前記複数の画角の間における撮影範囲を示す情報を生成することを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の撮影装置。
【請求項７】
前記経路情報にしたがって、前記複数の画角の間それぞれにおいて、所定の移動速度で撮影を実行することを特徴する請求項６に記載の撮影装置。
【請求項８】
前記重畳手段は、前記複数の画角の間における撮影範囲を示す情報に、画角の間における撮影の移動速度に基づく重要度を加えることを特徴とする請求項７に記載の撮影装置。
【請求項９】
前記生成手段は、前記重畳情報として、前記複数の画角における撮影範囲と前記複数の画角の間における撮影範囲を除いた範囲を示した情報を生成することを特徴とする請求項１に記載の撮影装置。
【請求項１０】
前記重畳手段は、ユーザの選択により前記第２の画像を前記第１の画像に重畳するか否かを切り替えることを特徴とする請求項１乃至９のいずれか１項に記載の撮影装置。
【請求項１１】
前記格納手段は、前記経路情報を更新し、
前記生成手段は、前記更新された経路情報に基づいて更新された重畳情報を取得し、
前記重畳手段は、前記更新された重畳情報を前記第１の画像に重畳して第３の画像を生成することを特徴とする請求項１乃至１０のいずれか１項に記載の撮影装置。
【請求項１２】
前記出力手段は、前記第２の画像と前記第３の画像の表示を制御することを特徴とする請求項１１に記載の撮影装置。
【請求項１３】
撮影範囲を移動させて撮影を行う撮影装置の制御方法であって、
撮影範囲を移動させる経路と、前記経路に沿って設定された複数の画角とを示す経路情報を格納する格納工程と、
前記経路情報にしたがって前記撮影装置が撮影を実行することで撮影される撮影範囲を含む範囲を撮影することにより、第１の画像を取得する取得工程と、
前記経路情報に基づいて重畳情報を生成する生成工程と、
前記重畳情報を前記第１の画像に重畳して第２の画像を生成する重畳工程と、
前記第２の画像を出力する出力工程と、
を有することを特徴とする撮影装置の制御方法。
【請求項１４】
請求項１乃至請求項１２のいずれか１項に記載の撮影装置の各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラム。
【請求項１５】
撮影範囲を移動させて撮影を行う撮影装置と該撮影装置により撮影された画像を表示する情報端末を有する撮影システムであって、
撮影範囲を移動させる経路と、前記経路に沿って設定された複数の画角とを示す経路情報を格納する格納手段と、

前記経路情報にしたがって前記撮影装置が撮影を実行することで撮影される撮影範囲を含む範囲を撮影することにより、第１の画像を取得する取得手段と、
前記経路情報に基づいて重畳情報を生成する生成手段と、
前記重畳情報を前記第１の画像に重畳して第２の画像を生成する重畳手段と、
前記第２の画像を出力する出力手段と、
を有することを特徴とする撮影システム。
【請求項１６】
前記生成手段は、前記重畳情報として、前記経路を示す情報を生成することを特徴とする請求項１５に記載の撮影システム。
【請求項１７】
前記生成手段は、前記重畳情報として、前記複数の画角における撮影範囲を示す情報を生成することを特徴とする請求項１５または１６に記載の撮影システム。
【請求項１８】
前記経路情報にしたがって、前記複数の画角のそれぞれにおいて、所定の静止時間で撮影を実行することを特徴とする請求項１５乃至１７のいずれか１項に記載の撮影システム。
【請求項１９】
前記重畳手段は、前記複数の画角における撮影範囲を示す情報のそれぞれに、画角における撮影の静止時間に基づく重要度を加えることを特徴とする請求項１８に記載の撮影システム。
【請求項２０】
前記生成手段は、前記重畳情報として、前記複数の画角の間における撮影範囲を示す情報を生成することを特徴とする請求項１５乃至１９のいずれか１項に記載の撮影システム。
【請求項２１】
前記経路情報にしたがって、前記複数の画角の間それぞれにおいて、所定の移動速度で撮影を実行することを特徴する請求項１５乃至２０のいずれか１項に記載の撮影システム。
【請求項２２】
前記重畳手段は、前記複数の画角の間における撮影範囲を示す情報に、画角の間における撮影の移動速度に基づく重要度を加えることを特徴とする請求項２１に記載の撮影システム。
【請求項２３】
前記生成手段は、前記重畳情報として、前記複数の画角における撮影範囲と前記複数の画角の間における撮影範囲を除いた範囲を示した情報を生成することを特徴とする請求項１５に記載の撮影システム。
【請求項２４】
前記重畳手段は、ユーザの選択により前記第２の画像を前記第１の画像に重畳するか否かを切り替えることを特徴とする請求項１５乃至２３のいずれか１項に記載の撮影システム。
【請求項２５】
前記格納手段は、前記経路情報を更新し、
前記生成手段は、前記更新された経路情報に基づいて更新された重畳情報を取得し、
前記重畳手段は、前記更新された重畳情報を前記第１の画像に重畳して第３の画像を生成することを特徴とする請求項１５乃至２４のいずれか１項に記載の撮影システム。
【請求項２６】
前記出力手段は、前記第２の画像と前記第３の画像の表示を制御することを特徴とする請求項２５に記載の撮影システム。